

記入例

様式第1号（第5条関係）

令和7年8月1日

四万十市長

様

各項目をご記入ください

住所 四万十市△△1234番地
氏名 四万十市 ㊟
生年月日 昭和□□年□月□日
電話番号 090-****-****

※ 法人の場合は所在地・代表者職・氏名・法人設立日

四万十市農業者物価高騰対策支援金交付申請書兼交付請求書

四万十市農業者物価高騰対策支援金交付要綱第5条の規定により支援金の交付を受けたいので、裏面の特記事項について理解・誓約のうえ、関係書類を添えて申請し、請求します。

該当区分に○印記入

記

該当にチェック

1 申請区分・交付申請額（交付請求額）

個人 法人 認定新規就農者

| 申請区分（○印記入） | 申請内容（数量等記入） | |
|--|--------------------------------|---------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 1 農業経営費高騰対策支援金 | 令和6年中（※）の農 業収入 | 定額3万円 1,234,567円 |
| <input type="checkbox"/> 2 認定農業者加算 | 認定農業者加算 | 定額2万円 円 |
| <input type="checkbox"/> 3 飼料高騰対策支援金 | ※ 認定新規就農者 は令和6年中又は 令和7年中 | 定額5万円 円 |
| 交付申請額（交付請求額） | | 30,000円 |

（注意事項）

該当となる区分の申請金額を記入

(1) 重複申請は、区分1及び区分2の組み合わせのみとします。

(2) 本申請書は、市において支援金の交付を決定した後は、交付決定の日を請求日とし、請求書として取り扱います。

2 補助金の振込先 ※申請者と口座名義は必ず同一にしてください。

| | | | |
|-------|----------------------------------|-------------|--------------------------|
| 金融機関名 | △△△△ 銀行・信用組合 農協・信用金庫 労金 | 支店名 | ▽▽ 本店 支店・支所 出張所 |
| 種別 | 普通・当座・その他 | 口座番号 | * * * * * |
| フリガナ | シマント イチ | | |
| 口座名義 | 四万十 市 | 各項目をご記入ください | |

3 添付書類

(1) 令和6年中の農業収入を確認できるもの（申告書、収支内訳書、決算書等の写し）

※申請区分1・区分3のみ

(2) 四万十市税等の納税証明書

(3) 振込先口座の通帳の写し

-----四万十市農林水産課記入欄-----

税申告書類等

納税証明書

通帳の写し

交付決定日：

年

月

日

特記事項

私は、四万十市農業者等物価高騰対策支援金を申請するにあたり、次の内容について理解・相違がないことを誓約し、申請内容に虚偽があった場合は支援金を返還することに異議ありません。

※ 次の項目で当てはまるものすべてに✓を記入してください。

- 令和6年中(※)に農畜産物の生産及び販売を目的として農業を営んでおり、農業収入のうち販売金額が50万円以上であること。
※ 令和6年度中に認定新規就農者に認定された者は令和6年中又は令和7年中
- 令和7年1月1日現在、市内に住所を有する個人又は所在地(本店・主たる事務所)を有する法人であること。
- 今後も継続して農業を営む意思があること。
- 申請日時点において市税等の滞納がないこと。
- 支援金の交付に関する要件の確認のために、市から提出書類の内容に関する問い合わせや、追加で書類の提出を求められた場合は、速やかにこれに対応します。
- 規則第4条第2項に規定する排除措置対象者に該当しないこと。また、これらに該当しないことを確認するため、中村警察署に照会することに同意します。
- 支援金の申請によって市が把握した個人情報について、交付要件の確認のために、市が必要の範囲内で市担当部署に照会することに同意します。

内容を確認し、該当するものに✓を記入
※すべてに✓が入らない場合は、交付対象となりません

- 生産品目
- 米 (主食用(もち米含む。) 飼料用米 米粉用米 酒米)
 - 施設野菜 (品目:)
 - 露地野菜 (品目:)
 - 果樹 (品目:)
 - 畜産 (品目:)
 - その他 (品目:)

ご自身の生産品目(令和7年産)に該当するものに✓を記入
野菜、果樹、畜産等に該当する場合は、品目名をご記入ください